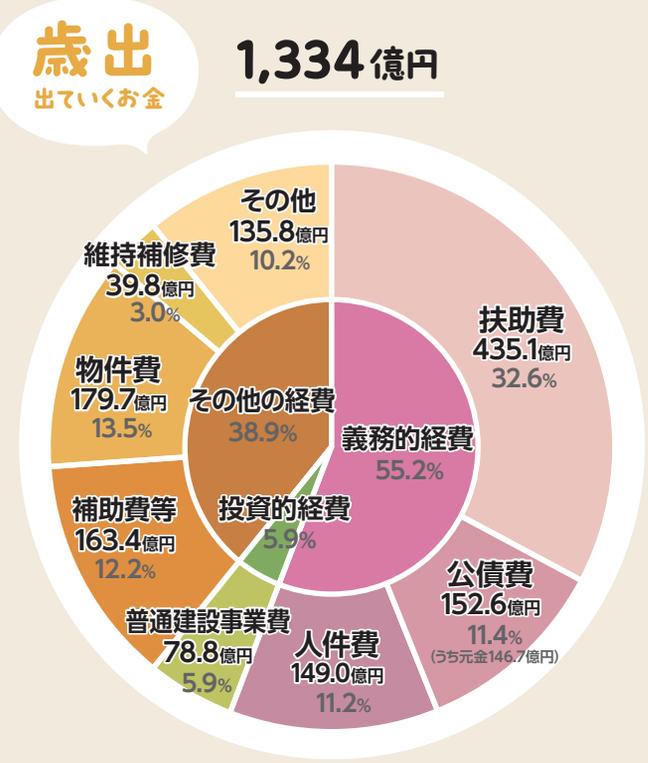
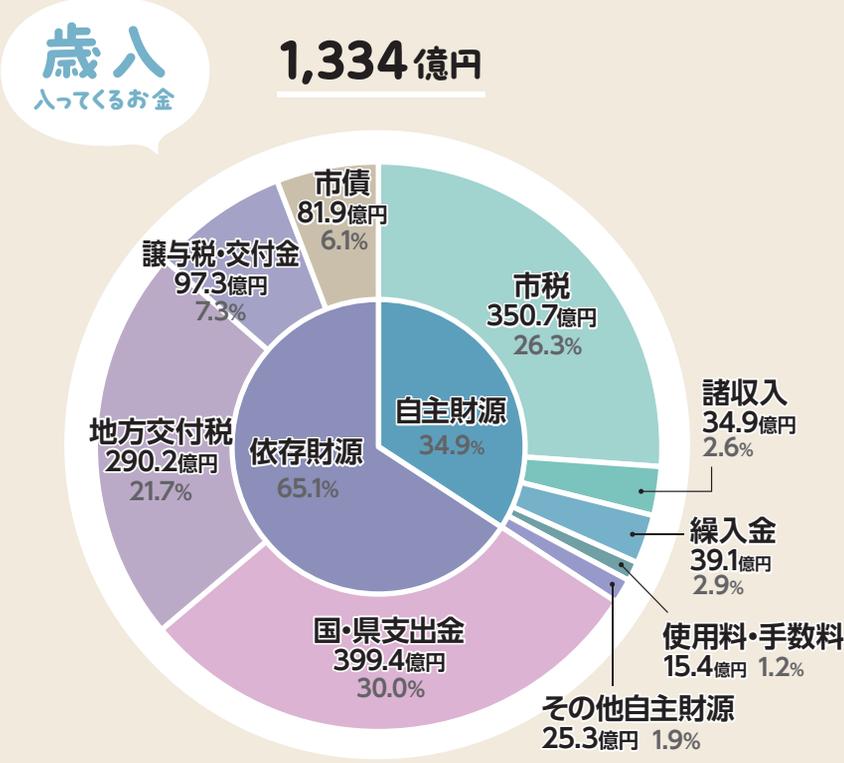


令和7年度 一般会計当初予算のあらまし

令和7年度の青森市一般会計当初予算額は、1,334億円です。定額減税補足給付金給付事業の減などがあるものの、制度拡充などに伴う扶助費の増や、国民スポーツ大会に向けた市営野球場の改修、青森市斎場建替事業、まちづくり寄附制度推進事業などの増により、一般会計予算規模は過去最大となりました。 図 財政課 (☎017-734-5187)

令和7年度 一般会計当初予算額
1,334億円 (対前年度:+48.0億円)



- 扶助費** …… 生活保護費、児童福祉費、障害者福祉費など
- 人件費** …… 職員の給料や退職手当など
- 補助費等** …… 一部事務組合への負担金や各種助成金など
- 維持補修費** …… 施設の維持管理や除排雪にかかる経費

- 公債費** …… 市の借金を返済するための経費
- 普通建設事業費** …… 学校や道路の整備費など
- 物件費** …… 消耗品費、光熱水費、通信運搬費、委託料など
- その他** …… 貸付金、積立金など

義務的経費 736億7千万円 (対前年度:+17.1億円)

増減の主な内容
 人件費 +6.7億円 …… 職員の給与改定に伴う給料、期末・勤勉手当などの増
 扶助費 +13.7億円 …… 児童手当支給、子ども医療費助成などによる増
 公債費 △3.3億円 …… 過去借入れ分の償還終了による減

普通建設事業費 78億8千万円 (対前年度:+14.8億円)

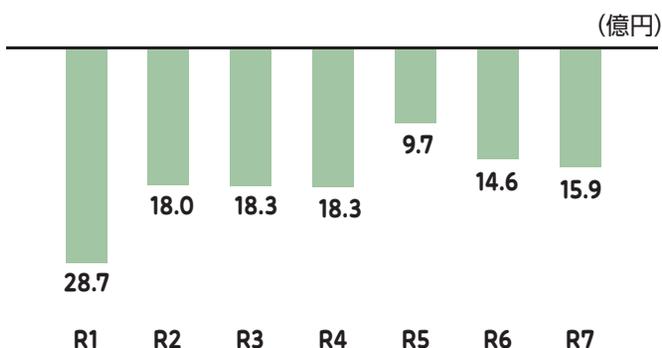
増減の主な内容
 スポーツ施設機能整備事業 (+10.2億円)
 青森市斎場建替事業 (+9.4億円)
 青森市清掃工場火災対策整備事業 (△11.3億円)

物件費 179億7千万円 (対前年度:+23.5億円)

増減の主な内容
 情報システム更新事業 (+6.6億円)
 行政情報システム運用管理事務 (+5.4億円)
 まちづくり寄附制度推進事業 (+3.0億円)

令和7年度予算は、可能な限り一般財源の圧縮に努めた結果、財源調整のための基金取崩額は15.9億円と、青森市財政プランより2.7億円改善しています。

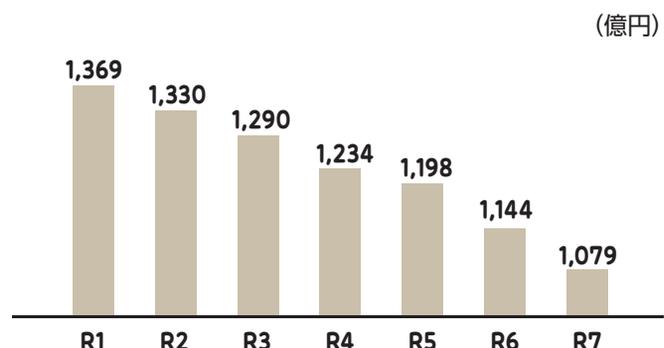
財源調整のための基金取崩額の推移



※R6及びR7の取崩額は、地方交付税の前倒し分の額を含んでいない。

市債の発行額を償還額未満に抑制し、市債残高は1,079.2億円と前年度末見込みに比べ、64.9億円の減少となり、引き続き平成17年度の新市移行後最少額となります。

市債残高の推移



みなとまち・あおもり誕生400年 「未来への船出」予算

令和7年度 青森市の主な取組

仕事をつくる

青森市しごと創造戦略推進事業

2,633万円

令和7年2月に策定した「青森市しごと創造戦略」の推進にあたり、第1次産業から第3次産業までの幅広い分野において、産学金官が連携して新たに取り組む共創プロジェクトの事業化に向けて研究する「あおもり未来共創ラボ」を設置・運営し、洋上風力発電関連産業の育成・集積や市内産業のDX推進などの事業を実施します。

青森市しごと創造戦略

- 1 地域経済に活力を生み出す
新産業の創出
- 2 時代を先導する
産業の競争力・基盤強化
- 3 域内外の需要を獲得する
産業の育成
- 4 国内外からの誘客につなげる
観光の振興
- 5 未来を切り拓く
産業人材の育成・確保

みなとまち・あおもり誕生400年推進事業

6,850万円

令和7年の「青森開港400年」、令和8年の「青森まちづくり400年」を迎えるにあたり、これまで育んだ文化・伝統・歴史を次の世代に継承するため、官民が一体となった記念イベントなどを実施します。



まちをデザインする

(仮称) 青森市除排雪検討会議運営事業

121万円

近年の気象状況を踏まえながら、今冬の除排雪体制の検証・課題の抽出などを行い、気象などの有識者や実務者(町(内)会、除排雪事業者、庁内関係部局)などによる検討会議を開催します。

雪に関する市民相談窓口事業

2,001万円

民間ノウハウを活用した電話対応における市民サービスの向上などを図るため、外部委託化を実施します。



デマンド型交通運行事業

青森地区 1,208万円 浪岡地区 3,344万円

青森地区(西部地区の公共交通小規模需要地域)と浪岡地区において、高齢者などが利用しやすい公共交通サービスの提供に向けたAIを活用したデマンド型交通を実施します。



令和7年度予算は、今冬の豪雪災害を検証し、新たな雪対策を検討するとともに、産学金官連携による仕事づくりに取り組むほか、子育て支援の更なる充実、DXの推進などの未来への投資とのバランスを図りながら予算を配分して編成しました。

人をまもり・そだてる

妊婦歯科健康診査事業

525万円

歯周病やむし歯の進行による早産などのリスクを軽減し、妊婦と子どもの健康増進を図るため、妊婦の歯科健康診査に係る費用を全額公費負担します。



1か月児健康診査事業

1,061万円

疾病や発育の遅れなどを早期に発見し、早期治療につなげるため、1か月児を対象とした健康診査に係る費用を全額公費負担します。



政策を実現するために

スマートシティ推進事業

1,064万円

デジタル技術を活用し、市民の利便性の向上や地域課題を解決するスマートシティを推進するため、企業、団体、高等教育機関などが連携する地域の推進体制を構築します。

口座振替加入促進事業

573万円

パソコンやスマートフォンなどからインターネットを利用して、市税などの納付にかかる口座振替(自動払込)の申込手続きができる「Web口座振替受付サービス」を導入し、利便性を高めて口座振替の加入促進を図り、キャッシュレス納付を推進します。



西秀記市長メッセージ

みなとまち・あおもり誕生400年 「未来への船出」予算

令和7年は青森開港400年を迎える記念すべき年であり、次なる舞台への第1歩を踏み出すべく、新たな総合計画に基づく『未来への船出予算』を編成しました。財政運営の健全性に留意しつつ、大きく帆を広げ、市民の皆さんとともに青森市の未来づくりに取り組んでいきます。

